

発議案第5号

幕張メッセを武器見本市の会場として貸し出さないよう求める意見書について

上記の発議案を別紙のとおり地方自治法第99条及び会議規則第14条第1項の規定により提出します。

平成31年3月8日

八千代市議会議長 林 隆文 様

提出者	八千代市議会議員	飯 川 英 樹
賛成者	八千代市議会議員	植 田 進
	同	伊 原 忠
	同	三 田 登
	同	堀 口 明 子

提案理由

千葉県に対し、幕張メッセを武器見本市の会場として貸し出さないよう強く求める。

これが、本案を提出する理由である。

幕張メッセを武器見本市の会場として貸し出さないよう求める
意見書

本年6月に「MAST Asia 2019」、11月に「DSEI JAPAN」と、2回の武器見本市が幕張メッセで開催されようとしているが、日本での武器見本市の開催は日本国憲法の理念に反するものである。

幕張メッセは、過去に「9条世界会議」や「ホビーショー」などの平和的、文化的なイベント会場として使われてきた。その同じ会場で、武器の商人が集い、世界の軍備拡張を助長するイベントを開催するのは容認し難いものであり、幕張メッセが軍事産業のメッカのような不名誉なレッテルを貼られてしまうことは残念でならない。何よりも、幕張メッセで開催された武器見本市に展示された「防衛装備」により、海外の罪なき小さな子供や人々が殺傷されてしまうのは、許されるものではない。

また、1994年10月に、千葉県は「非核平和千葉県宣言」を決議している。武器見本市を幕張メッセで開催することが、この宣言にある「戦争という手段によらずに紛争を解決する道を追求する」という理念に反していることは明らかである。

さらに、千葉県に先立って1987年9月に、本市は「八千代市平和都市宣言」を決議している。平和首長会議にも積極的に参加し、平和への伝言や国際平和作文コンクールなど平和事業に取り組んでいる。これからも、この宣言の崇高な理念を手放すことなく、世界に誇れる平和都市であり続ける必要がある。

以上のことから、千葉県は、開催が予定されている2回の武器見本市の会場として、幕張メッセを貸し出すべきではない。

よって、本市議会は千葉県に対し、幕張メッセを武器見本市の会場として貸し出さないよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成31年3月20日

八千代市議会

提出先

千 葉 県 知 事 様